

小山美千代さんの独自の活動

野菜のブーケ「スマズブーケ」

農山漁村女性・シニア活動表彰で「ベジブーケ」を発売し、優秀賞を受賞した小山美千代さん(草深)が、3月18日、その報告に板倉市長を表彰訪問しました。

「ベジブーケ」は、フラワーアレンジメントの技術を生かして野菜やハーブなどを束ねるもの。鮮やかな色と美しさを楽しんだ後は、おいしく食べるのができます。今回、この活動が独創的であるとして評価されました。

栄養士の資格を持つ小山さんは「収穫したこの野菜はみずみずしく色鮮やか」と説明すると、板倉市長は「野菜を使って装飾する発想が素晴らしい」と称えました。また、小山さんは「朝露に輝く野菜を畑で見つけ、感動を伝えた



市長に説明する小山さん



夏真っ盛り8月の作品

いと思っただのが始めたきっかけ。野菜の魅力を存分に楽しめたい」と語っていました。

園農政課(☎内線375)。

ボンスレーでパイロット本間南さん 世界を舞台に活躍

2018年平昌(ピョンチャング)冬季オリンピックのボンスレー強化指定選手に選ばれ、世界で活躍する本間南さん(平賀)が、3月18日、板倉市長を表彰訪問しました。

本間さんは、それを操縦するパイロット役で、成田市内の小学校に勤務する傍ら練習を行っています。けがで苦しむ時期もありましたが一昨年に復帰。各種大会で優勝したことを報告すると、板倉市長は「磨いた技術を生かしてください」と激励しました。

ボンスレーの出会いには、陸上競技を行っていた学生時代に日本代表監督にスカウトされたこと。「それを押しながらタツシユするスタートでは、学生時代に培ったスプリント力が生きます」



▲市長と握手を交わす本間さん ▲力強くそりを押し出す本間さん(前)

と話しました。また小学6年生で記録した日本小学生記録(100m)は現在も保持されています。園スポーツ振興課(☎8417)。



春の象徴として、満開の桜は欠かせないもの。去る4月4・5日、市内の桜の名所として有名な小林牧場で「桜まつり」が開催されました。

「桜まつり」開催

市観光協会が主催する春のおまつりで、毎年桜に囲まれた広場で開催されています。花びらが舞う会場には、市観光協会のお店が並び、餅つき大会が行われ、つきたてのお餅をほおばる来場者の笑顔も満開。子どもたちに人気の「いんざい君」も参加し、まつりを盛り上げました。会場には多くの花見客が訪れ、写真を撮ったりお気に入りの場所でレジャーシートを広げたりと、思い思いにお花見を楽しんでいました。

来場者にお話を伺うと「子どもと一緒に来ました。満開の桜と餅つきを見る子どもものうれし



300本を超える桜が満開になりました

そんな表情に、幸せな気持ちになります」と目を細めました。市観光協会の桜まつりは、もう一つの桜の名所「吉高の大桜」でも、11・12日に開催されました。さまざまなイベントを行う市観光協会のイベントにみなさんも参加してみませんか。園NPO法人印西市観光協会(☎7530)。

花壇づくり参加団体募集

市内全体に四季折々の花が咲き誇る景観を増やし、魅力あるまちづくりを推進するため、市内で花を植栽する活動団体を募集します。

▼市内在住、在勤、在学者で、苗、肥料、培養土を支給します。▼花壇づくりの意欲のある3人以上からなる団体▼市内で多数の人が鑑賞できる場所に、年間を通して花の植栽管理が行えること。活動場所は、土地の所有者または管理者の承諾を得ていること▼活動写真を定期的に市へ

提出し、市ホームページなどに掲載できること▼年度末に活動報告書を提出すること。▼7団体程度。▼5月29日(金)(消印有効)までに、必要事項を記入し「花壇づくり活動計画書」と「花壇づくり活動団体名簿」を郵送、メールまたは直接左記窓口まで持参。※「花壇づくり参加団体募集要領」をふるさとづくり推進課窓口、各支所、出張所、公民館、図書館、コミュニティセンターで配付、市ホームページからもダウンロード可。 ※選考は、先着順に審査し、合



浦部「大六天」の植栽活動

司法書士無料相談会

相続・贈与などの不動産登記、多重債務問題、成年後見・少額訴訟、会社設立・役員変更等の商業登記など、司法書士業務に関する無料相談会です。

時 5月13日(休)・午後6時～8時。 場 中央駅前地域交流館(中央南)。 申 不要。 問 千葉司法書士会佐倉支部支部長・廣瀬(☎043-461-7542)。

平成26年度『緑の募金』総額1,459,018円 ご協力ありがとうございました

緑化推進運動の一環として実施した「緑の募金」は、市の目標額1,055,000円を大きく上回るご協力をいただき終了しました(募金をいただいた団体は左表参照)。厚くお礼申し上げます。今年度も「緑の募金運動」にみなさんのご理解・ご協力をお願いいたします。園印西市緑の募金事務局農政課農政班(☎内線371・372)。

Table with 5 columns of donor organization names (団体名) and their respective donation amounts.